

会計当初予算 会計補正予算

委員会 ニュース

予算決算

おしやれな まちづくりに向けて

問 「おしやれなまちづくり」の方針と、具体的な活動とは。

答 各種事業を実施する際に、おしやれ感覚を付加し、町内各所におしやれな空間やポイントをつくりだす。

若い世代に住んでみたいと思ってもらえるまちづくりを目指したい。

具体的には、まちづくり女性会議において議論をし、その意見をもとに「おしやれなまきさ審査委員会」で審査してもらう。

問 防災士養成講座の概要は。

答 若い人や女性の防災士の増大を目指し、独自に講座を開設する。

問 情報管理費における自家発電機設置の理由は。

答 電算室とサーバー室の機械と業務用パソコンを数台稼働させることにより、長時間の停電時でも業務を継続して行うことができるため。

問 町道西古泉筒井線道路整備事業にかかる現状差点の費用内容ならびに工事完了予定は。

答 平成28年度は、用地代と物件補償費を予算計上し、工事については、平成29年度完了を予定している。

問 災害時防災協力農地の契約期間は。また、それぞれに契約期間はあるが、農地所有者から特に申し出がない限り、引き続いて更新となる。

答 町が実施している老朽化放置建物除去事業と国の特定空家の措置との関係は。

答 国の指針では、対象は町内全域となり、特定空家に指定されると最終的には強制的な撤去が可能となる。

問 しかし、町の要綱では、新立地区と本村地区を指定し、国の特定空家に該当する前に、関係者との協議によりスムーズに老朽化した放置建物を除去すること。

答 低所得者に対する給付金の対象は。

答 臨時福祉給付金は、住民税が非課税で、課税者の扶養に入っていない方が対象で、一人当たり3千円。年金生活者等支援給付金は、臨時福祉給付金対象者のうち、65歳以上の方や障害・遺族基礎年金受給者が対象で、一人当たり3万円である。

安心して下さい！
工事は順調に進んでいますよ。



町道西古泉筒井線道路整備



知恵と工夫で空き家活用を！